

東芝誘導灯用リニューアルプレート取扱説明書

リニューアルプレート	適合器具(別売)
FBA-1110P	FBK-10701-LS17 FBK-10701L-LS17 FBL-10701-LS17
FBA-2110M	FBK-20701-LS17 FBK-20701L-LS17 FBL-20701-LS17 FBK-42701-LS17 FBK-42701L-LS17 FBL-42701-LS17

このたびは東芝誘導灯用リニューアルプレートをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

お客様へ ●この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
●照明機器の電気工事は、主任電気工事士の管理が義務付けられています。

工事店様へ ●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

工事店様へ

<p>警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●一般屋内用器具です。雨・風の当たる場所、屋外や軒下、湯気、湿気、水気のある場所では使用できません。器具落下の原因となります。 ●リニューアルプレートの取り付けは、本取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下の原因となります。 ●適合器具以外の器具と組合せて使用できません。器具落下の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●激しい振動・衝撃の加わる場所・常時振動している場所には使用できません。器具落下の原因となります。 ●粉塵や腐食性ガス、オイルミスト、硫黄成分や塩素ガスなどが発生する場所では使用できません。器具落下の原因となります。

お客様へ

<p>警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●お手入れの際は、必ず器具の電源を切ってください。感電の原因となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●リニューアルプレートを改造したり、部品を変更したりして使用しないでください。器具落下の原因となります。

<p>注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●異常の場合は、電源を切って販売店に連絡してください。 ●1年に1回は「安全チェックシート」により自主点検、および3年に1回は工事店等の専門家による点検を実施してください。 (「安全チェックシート」は弊社ホームページに掲載しております。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。 ●災害応急対策活動に必要な施設、避難所として位置づけられた施設、人命および物品の安全性確保が特に必要な施設の特定施設ではご使用できません。

■事前の準備と確認

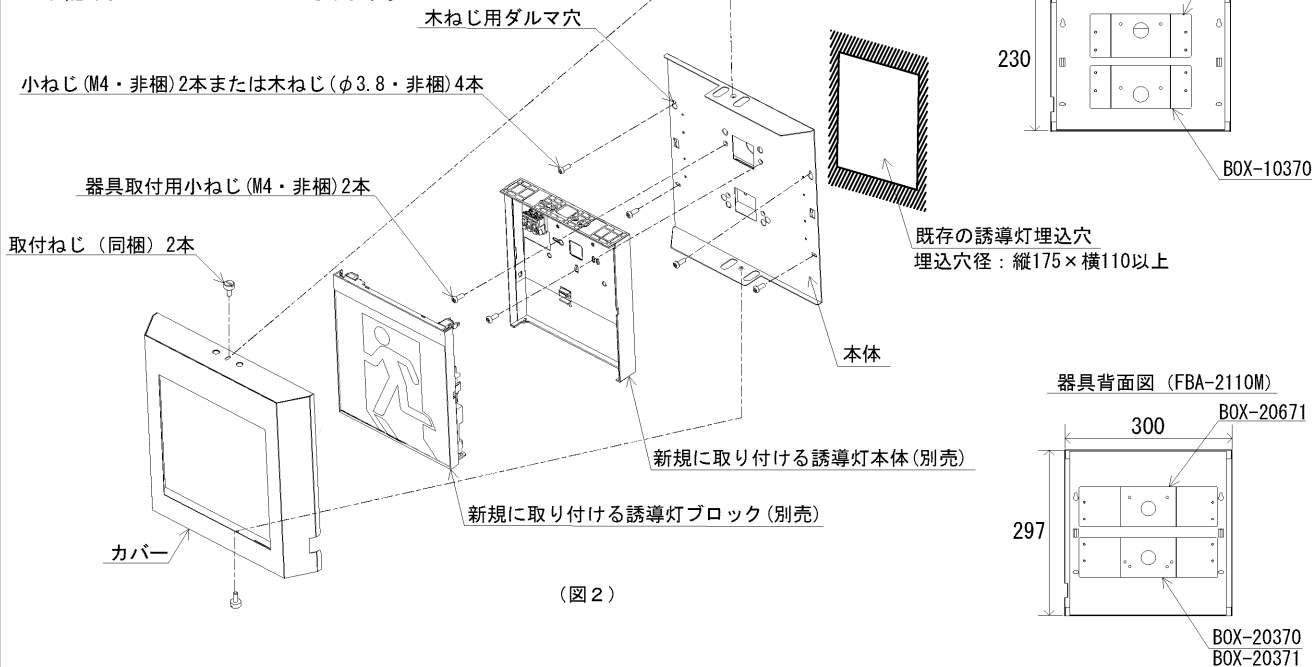
<p>1、取付面を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取付面に凹凸面がある場合は、あらかじめパテ等で平滑処理を行う平坦でない場所に取り付けると取付面とリニューアルプレート本体の間に、隙間の発生や落下の原因となります。 <p>2、器具周囲面との距離を確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器具周囲面から200mm以上離す。(図1) (誘導灯ブロック取りはずしを行うためのスペースを確保。) 	<p>(図1)</p>
---	-------------

■施工方法

<p>※この器具は、壁面埋込取付専用です。 指定以外の取り付けを行うと落下の原因となります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、取り付け前に器具重量に十分耐えるよう、取り付け部の強度を確保してください。 2、取り付け前に(図1)の寸法以上のスペースを設けてください。 余裕がない場合には、器具が取り付けられない場合があります。 3、既設の誘導灯の表示板をはずしてください。 4、既設の誘導灯の端子台から電源線をはずしてください。 5、既設の誘導灯の取付ねじ等はずし、器具を取りはずしてください。 6、取付面が平坦であることを確認してください。平坦でない場所に取り付けると取付面とリニューアルプレート本体の間に隙間の発生や落下の原因となります。 7、リニューアルプレート本体の電源穴に付属の電源プッシングを取り付け、電源線はリニューアルプレートの電源線用穴に通してから、誘導灯の電源線用穴に引き込んでください。 8、本体を既設の誘導灯の取付ボックスに小ねじ(M4・非組)2本または直接壁面に木ねじ(φ3.8・非組)4本で取り付けてください。(図2) 不備があると器具落下の原因となります。 <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">注) 木ねじで取り付ける場合は強度を確保するため、30mm以上の木ねじを使用してください。</p>
--

- 9、電源線を本体の電源穴から200mm～300mm引き出してください。
- 10、電源線を新規に取り付ける誘導灯本体の電源穴に引き込み、本体に新規に取り付ける誘導灯本体を器具取付用小ねじ(M4・非廻)2本で取り付けてください。(図2)
- 11、電源線を新規に取り付ける誘導灯本体の端子台に接続してください。余分な電源線は電源用穴から押し戻してください。
- 12、新規に取り付ける誘導灯本体のランプコネクタを接続し、電源通電後に蓄電池のコネクタを接続してください。
- 13、新規に取り付ける誘導灯ブロックを取り付けてください。
※新規に取り付ける誘導灯の取付方法は、新規に取り付ける誘導灯の取扱説明書を参照ください。
- 14、カバーの上面ダボを本体上面の長穴に引っ掛けるようにして位置を合わせ、付属の取付ねじ2本で本体に取り付けてください。
正面からカバーを押し込むと本体と干渉し取り付かない可能性があります。
※低い場所に取り付けた際は、カバーを外してから点検を行ってください。
※器具部品交換の際はカバーを外し、誘導灯器具の取扱説明書を参照ください。

※下記イラストはFBA-2110Mとなります。



保証とアフターサービス

弊社ホームページに掲載のメーカー保証規程をご確認ください。
修理を依頼されるときは『修理サービス規程』をご確認ください。

メーカー保証規程：https://www.tlt.co.jp/tlt/support/warranty/warranty_policy.htm
修理サービス規程：https://www.tlt.co.jp/tlt/support/repair_service/repair_policy.htm

ご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店（工事店）または弊社ご相談センターにお問い合わせください。その際は商品の形名、お買い上げ時期、故障の状況などをお知らせください。



メーカー保証規程



修理サービス規程

保証について

- メーカー保証期間は、商品お買い上げ日より（引き渡し日）3年間です。但し、リモコンなどの付属品は、製品の保証期間にかかわらず、1年間です。

補修用性能部品の保有期間

弊社は、照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
※補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。
※材料の終息等により、保有期間前に修理できない場合があります。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048（通話料：無料）
携帯電話 046-862-2772（通話料：有料）
FAX 0570-000-661（通話料：有料）
ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- ・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供することがあります。

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お読みになったあとも必ず保管してください